

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年1月31日 7時00分~12時00分		平成24年1月31日 9時38分~9時48分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年1月31日 9時39分~14時39分		平成24年1月31日 9時14分~14時14分		平成24年1月31日 9時25分~14時25分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	3.0E-07	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月1日 10時00分～15時00分		平成24年2月1日 9時57分～10時07分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月2日 7時00分~12時00分		平成24年2月2日 9時38分~9時48分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年2月2日 採取中止		平成24年2月2日 10時11分~15時11分		平成24年2月2日 10時15分~15時15分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	-	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	-	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 1～4号機近傍海側						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月2日 10時21分～15時21分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	4.6E-07	0.00					2E-03
Cs-137 (約30年)	4.5E-07	0.00					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 7時00分~12時00分		平成24年2月3日 9時40分~9時50分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 8時50分~13時50分		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	-	-	-	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	-	-	-	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	-	-	-	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月4日 7時00分~12時00分		平成24年2月4日 9時20分~9時30分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.1E-07	0.00	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月5日 7時00分~12時00分		平成24年2月5日 9時46分~9時56分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年2月6日 7時00分~12時00分	平成24年2月6日 9時34分~9時44分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O. OE-Oとは、O. O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。  
 粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。  
 福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。  
 粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 7時00分~12時00分		平成24年2月7日 9時26分~9時36分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 採取中止		平成24年2月7日 採取中止		平成24年2月7日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	-	-	-	-	-	-	6E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月8日 7時00分~12時00分		平成24年2月8日 9時12分~9時22分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月8日 9時22分~14時22分		平成24年2月8日 8時57分~13時57分		平成24年2月8日 9時07分~14時07分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月9日 7時00分~12時00分		平成24年2月9日 9時29分~9時39分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年2月9日 9時10分~14時10分	平成24年2月9日 9時15分~14時15分	平成24年2月9日 9時20分~14時20分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 1～4号機近傍海側						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月9日 9時25分～14時25分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	5.4E-07	0.00					2E-03
Cs-137 (約30年)	8.4E-07	0.00					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月10日 7時00分~12時00分		平成24年2月10日 9時34分~9時44分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月11日 7時00分~12時00分		平成24年2月11日 9時20分~9時30分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月12日 7時00分~12時00分		平成24年2月12日 9時24分~9時34分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月13日 7時00分~12時00分		平成24年2月13日 9時17分~9時27分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP-1 (参考)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月14日 7時00分~12時00分		平成24年2月14日 9時39分~9時49分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

福島第二 MP-1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月14日 9時31分～14時31分		平成24年2月14日 9時03分～14時03分		平成24年2月14日 9時14分～14時14分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約9E-8Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年1月31日 8時45分		平成24年1月31日 8時25分		平成24年1月31日 採取中止		平成24年1月31日 8時05分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.7	0.03	2.3	0.04	-	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2.5	0.03	3.2	0.04	-	-	1.1	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.87Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月30日 採取中止												
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月30日 採取中止		平成24年1月30日 採取中止		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月30日 7時10分		平成24年1月30日 7時10分		平成24年1月30日 7時30分		平成24年1月30日 7時30分		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年1月30日 7時40分		平成24年1月30日 7時40分		平成24年1月30日 7時55分		平成24年1月30日 7時55分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月1日 8時35分		平成24年2月1日 8時15分		平成24年2月1日 採取中止		平成24年2月1日 8時00分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	4.1	0.07	1.3	0.02	-	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	4.8	0.05	2.8	0.03	-	-	1.4	0.02	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.77Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 11時15分		平成24年1月31日 11時15分		平成24年1月31日 11時40分		平成24年1月31日 11時40分		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 10時50分		平成24年1月31日 10時50分		平成24年1月31日 10時35分		平成24年1月31日 10時35分		平成24年1月31日 9時00分		平成24年1月31日 9時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1.1	0.02	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	0.96	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年1月31日 10時15分		平成24年1月31日 10時15分		平成24年1月31日 9時20分		平成24年1月31日 9時20分						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.75Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 7時15分		平成24年1月31日 7時15分		平成24年1月31日 7時30分		平成24年1月31日 7時30分		平成24年1月31日 7時40分		平成24年1月31日 7時40分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月2日 採取中止		平成24年2月2日 採取中止		平成24年2月2日 8時20分		平成24年2月2日 8時00分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	1.7	0.03	0.94	0.02	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	1.6	0.02	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.67Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月1日 9時55分		平成24年2月1日 9時55分		平成24年2月1日 9時25分		平成24年2月1日 9時25分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月1日 8時50分		平成24年2月1日 8時50分		平成24年2月1日 8時40分		平成24年2月1日 8時40分		平成24年2月1日 7時55分		平成24年2月1日 7時55分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		対象外		対象外		平成24年2月1日 6時30分		平成24年2月1日 6時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約0.96Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月1日 6時50分		平成24年2月1日 6時50分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.63Bq/L、Cs-134が約0.85Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月3日 8時45分		平成24年2月3日 8時30分		平成24年2月3日 8時25分		平成24年2月3日 8時05分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.1	0.02	0.99	0.02	1.2	0.02	60
Cs-137 (約30年)	1.5	0.02	1.9	0.02	2.1	0.02	1.5	0.02	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.87Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 再測定>

採取場所	福島第一 敷地沖合15km 上層		福島第二 敷地沖合15km 上層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月1日 9時25分		平成24年2月1日 8時50分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	200
Ce-144 (約280日)	ND	-	ND	-	200
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種及びMn-54、Co-60、Ce-144の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.17Bq/L、Cs-134が約0.27Bq/L、Cs-137が約0.32Bq/L、Mn-54が約0.13Bq/L、Co-60が約0.12Bq/L、Ce-144が約0.92Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月4日 8時40分		平成24年2月4日 8時20分		平成24年2月4日 8時25分		平成24年2月4日 8時05分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.8	0.03	1.4	0.02	1.7	0.03	0.90	0.02	60
Cs-137 (約30年)	2.9	0.03	2.6	0.03	1.3	0.01	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.73Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/3＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月3日 採取中止		平成24年2月3日 採取中止		平成24年2月3日 採取中止		平成24年2月3日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/3＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月3日 8時15分		平成24年2月3日 8時15分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約0.95Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/3>

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月3日 7時10分		平成24年2月3日 7時10分										
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-									40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-									60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約0.74Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月5日 8時25分		平成24年2月5日 8時10分		平成24年2月5日 8時15分		平成24年2月5日 7時55分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.5	0.04	1.6	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	3.1	0.03	1.9	0.02	1.4	0.02	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/2＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月4日 採取中止		平成24年2月4日 採取中止		平成24年2月4日 採取中止		平成24年2月4日 採取中止		平成24年2月4日 8時15分		平成24年2月4日 8時15分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/2>

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月4日 10時00分		平成24年2月4日 10時00分		平成24年2月4日 8時40分		平成24年2月4日 8時40分						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.89Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月6日 8時30分		平成24年2月6日 8時15分		平成24年2月6日 8時25分		平成24年2月6日 8時05分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	4.5	0.08	1.2	0.02	1.1	0.02	0.96	0.02	60
Cs-137 (約30年)	5.7	0.06	2.0	0.02	1.7	0.02	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.73Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/2＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月5日 9時30分		平成24年2月5日 9時30分		平成24年2月5日 9時00分		平成24年2月5日 9時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/2＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月5日 8時20分		平成24年2月5日 8時20分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.63Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	平成24年2月7日 8時50分		平成24年2月7日 8時25分		平成24年2月7日 8時30分		平成24年2月7日 8時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	14	0.23	1.2	0.02	1.5	0.03	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	19	0.21	1.2	0.01	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約0.98Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月6日 10時15分		平成24年2月6日 10時15分		平成24年2月6日 9時35分		平成24年2月6日 9時35分		平成24年2月6日 8時00分		平成24年2月6日 8時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/4>

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月6日 9時15分		平成24年2月6日 9時15分		平成24年2月6日 8時30分		平成24年2月6日 8時30分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.86Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月6日 6時30分		平成24年2月6日 6時30分		平成24年2月6日 7時00分		平成24年2月6日 7時00分		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.86Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月6日 7時15分		平成24年2月6日 7時15分		平成24年2月6日 7時30分		平成24年2月6日 7時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.82Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月8日 8時40分		平成24年2月8日 8時20分		平成24年2月8日 8時30分		平成24年2月8日 8時10分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.5	0.04	1.7	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2.4	0.03	1.2	0.01	1.4	0.02	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約0.80Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約0.98Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/3＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月7日 採取中止		平成24年2月7日 採取中止		平成24年2月7日 採取中止		平成24年2月7日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/3＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月7日 採取中止		平成24年2月7日 採取中止		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/3＞

採取場所	相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月7日 7時05分		平成24年2月7日 7時05分		平成24年2月7日 7時20分		平成24年2月7日 7時20分		平成24年2月7日 7時40分		平成24年2月7日 7時40分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月9日 8時40分		平成24年2月9日 8時20分		平成24年2月9日 8時30分		平成24年2月9日 8時10分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	4.4	0.07	1.5	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	5.4	0.06	2.8	0.03	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.82Bq/L、Cs-134が約0.87Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月8日 採取中止												
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月8日 採取中止		平成24年2月8日 採取中止		平成24年2月8日 採取中止		平成24年2月8日 採取中止						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		対象外		対象外		平成24年2月8日 7時30分		平成24年2月8日 7時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月8日 8時00分		平成24年2月8日 9時00分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.67Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月10日 8時20分		平成24年2月10日 8時35分		平成24年2月10日 8時20分		平成24年2月10日 8時00分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.8	0.06	1.9	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	5.4	0.06	2.2	0.02	1.3	0.01	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/3＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月9日 10時15分		平成24年2月9日 10時15分		平成24年2月9日 9時35分		平成24年2月9日 9時35分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/3＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月9日 9時10分		平成24年2月9日 9時10分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.62Bq/L、Cs-134が約0.87Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 3/3>

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月9日 7時05分		平成24年2月9日 7時05分										
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-									40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-									60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月11日 8時45分		平成24年2月11日 8時20分		平成24年2月11日 8時25分		平成24年2月11日 8時00分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.4	0.02	1.4	0.02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.5	0.02	1.4	0.02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約0.71Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月10日 9時25分		平成24年2月10日 9時25分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.63Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月10日 8時15分		平成24年2月10日 8時15分		平成24年2月10日 7時45分		平成24年2月10日 7時45分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.67Bq/L、Cs-134が約0.97Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月10日 9時55分		平成24年2月10日 9時55分		平成24年2月10日 10時20分		平成24年2月10日 10時20分		平成24年2月10日 9時15分		平成24年2月10日 9時15分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.67Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月10日 9時10分		平成24年2月10日 9時10分		平成24年2月10日 8時40分		平成24年2月10日 8時40分						
検出核種 (半減期)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約0.79Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月12日 8時40分		平成24年2月12日 8時15分		平成24年2月12日 8時10分		平成24年2月12日 7時50分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.4	0.02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	1.7	0.02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/2＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月11日 9時40分		平成24年2月11日 9時40分		平成24年2月11日 9時15分		平成24年2月11日 9時15分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.78Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/2＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月11日 8時35分		平成24年2月11日 8時35分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月13日 9時05分		平成24年2月13日 8時25分		平成24年2月13日 8時30分		平成24年2月13日 8時05分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.5	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.1	0.01	1.5	0.02	1.5	0.02	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.77Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/2＞

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月12日 9時35分		平成24年2月12日 9時35分		平成24年2月12日 9時50分		平成24年2月12日 9時50分		平成24年2月12日 7時50分		平成24年2月12日 7時50分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沖合 2/2>

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月12日 9時10分		平成24年2月12日 9時10分		平成24年2月12日 8時10分		平成24年2月12日 8時10分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.69Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<沿岸>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成24年2月14日 8時45分		平成24年2月14日 8時25分		平成24年2月14日 8時30分		平成24年2月14日 8時05分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	1.7	0.03	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2.6	0.03	1.3	0.01	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約1.0Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 1/4＞

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月13日 9時30分		平成24年2月13日 9時30分		平成24年2月13日 8時50分		平成24年2月13日 8時50分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 2/4＞

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月13日 8時15分		平成24年2月13日 8時15分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 3/4＞

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月13日 6時25分		平成24年2月13日 6時25分		平成24年2月13日 6時40分		平成24年2月13日 6時40分		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約1.0Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜沖合 4/4＞

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成24年2月13日 6時55分		平成24年2月13日 6時55分		平成24年2月13日 7時10分		平成24年2月13日 7時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年1月31日 7時10分		平成24年1月31日 7時15分		平成24年1月31日 7時17分		平成24年1月31日 7時19分		平成24年1月31日 7時22分		平成24年1月31日 7時24分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	25	0.42	46	0.77	39	0.65	81	1.4	60	1.0	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	79	0.88	68	0.76	75	0.83	58	0.64	140	1.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年1月31日 7時26分		平成24年1月31日 7時28分		平成24年1月31日 7時30分		平成24年1月31日 7時33分		平成24年1月31日 7時36分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	75	1.3	210	3.5	54	0.90	70	1.2	38	0.63			60
Cs-137 (約30年)	89	0.99	280	3.1	84	0.93	92	1.0	39	0.43			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約15Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月1日 6時59分		平成24年2月1日 7時03分		平成24年2月1日 7時07分		平成24年2月1日 7時09分		平成24年2月1日 7時12分		平成24年2月1日 7時15分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	26	0.43	25	0.42	97	1.6	55	0.92	42	0.70	93	1.6	60
Cs-137 (約30年)	31	0.34	50	0.56	140	1.6	77	0.86	66	0.73	110	1.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約18Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月1日 7時17分		平成24年2月1日 7時19分		平成24年2月1日 7時21分		平成24年2月1日 7時23分		平成24年2月1日 7時26分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	28	0.47	170	2.8	39	0.65	65	1.1	37	0.62			60
Cs-137 (約30年)	37	0.41	230	2.6	53	0.59	110	1.2	74	0.82			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約17Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月2日 7時10分		平成24年2月2日 7時15分		平成24年2月2日 7時19分		平成24年2月2日 7時23分		平成24年2月2日 7時29分		平成24年2月2日 7時34分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	24	0.40	34	0.57	76	1.3	63	1.1	81	1.4	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	48	0.53	120	1.3	83	0.92	120	1.3	130	1.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月2日 7時36分		平成24年2月2日 7時38分		平成24年2月2日 7時42分		平成24年2月2日 7時44分		平成24年2月2日 7時46分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	93	1.6	320	5.3	140	2.3	180	3.0	170	2.8			60
Cs-137 (約30年)	130	1.4	380	4.2	190	2.1	250	2.8	200	2.2			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約23Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 7時04分		平成24年2月3日 7時10分		平成24年2月3日 7時14分		平成24年2月3日 7時17分		平成24年2月3日 7時21分		平成24年2月3日 7時23分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	60	1.0	70	1.2	54	0.90	52	0.87	93	1.6	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	73	0.81	79	0.88	110	1.2	57	0.63	120	1.3	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約11Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 7時28分		平成24年2月3日 7時31分		平成24年2月3日 7時35分		平成24年2月3日 7時38分		平成24年2月3日 7時40分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	82	1.4	220	3.7	95	1.6	120	2.0	89	1.5			60
Cs-137 (約30年)	150	1.7	280	3.1	160	1.8	140	1.6	110	1.2			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約14Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月4日 7時04分		平成24年2月4日 7時11分		平成24年2月4日 7時15分		平成24年2月4日 7時20分		平成24年2月4日 7時25分		平成24年2月4日 7時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	60	1.0	44	0.73	50	0.83	47	0.78	58	0.97	60
Cs-137 (約30年)	28	0.31	78	0.87	54	0.60	62	0.69	62	0.69	84	0.93	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約12Bq/L、Cs-134が約21Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月4日 7時33分		平成24年2月4日 7時36分		平成24年2月4日 7時40分		平成24年2月4日 7時44分		平成24年2月4日 7時49分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	72	1.2	170	2.8	71	1.2	86	1.4	77	1.3			60
Cs-137 (約30年)	80	0.89	200	2.2	120	1.3	130	1.4	72	0.80			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約16Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月5日 6時49分		平成24年2月5日 6時56分		平成24年2月5日 7時04分		平成24年2月5日 7時04分		平成24年2月5日 7時09分		平成24年2月5日 7時13分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	43	0.72	26	0.43	48	0.80	66	1.1	100	1.7	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	55	0.61	50	0.56	48	0.53	74	0.82	110	1.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約27Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月5日 7時16分		平成24年2月5日 7時16分		平成24年2月5日 7時25分		平成24年2月5日 7時26分		平成24年2月5日 7時30分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	57	0.95	180	3.0	100	1.7	110	1.8	53	0.88			60
Cs-137 (約30年)	71	0.79	270	3.0	110	1.2	170	1.9	67	0.74			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約16Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月6日 6時38分		平成24年2月6日 6時44分		平成24年2月6日 6時46分		平成24年2月6日 6時47分		平成24年2月6日 6時53分		平成24年2月6日 6時57分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	27	0.45	ND	-	49	0.82	61	1.0	52	0.87	87	1.5	60
Cs-137 (約30年)	26	0.29	ND	-	61	0.68	70	0.78	67	0.74	100	1.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月6日 7時00分		平成24年2月6日 7時02分		平成24年2月6日 7時04分		平成24年2月6日 7時06分		平成24年2月6日 7時10分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	78	1.3	200	3.3	62	1.0	84	1.4	60	1.0			60
Cs-137 (約30年)	82	0.91	250	2.8	110	1.2	110	1.2	53	0.59			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約16Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 6時50分		平成24年2月7日 6時53分		平成24年2月7日 6時55分		平成24年2月7日 6時57分		平成24年2月7日 7時05分		平成24年2月7日 7時09分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	43	0.72	57	0.95	38	0.63	110	1.8	47	0.78	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	56	0.62	75	0.83	65	0.72	120	1.3	76	0.84	150	1.7	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 7時13分		平成24年2月7日 7時15分		平成24年2月7日 7時18分		平成24年2月7日 7時20分		平成24年2月7日 7時26分		平成24年2月7日 9時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	200	3.3	42	0.70	150	2.5	53	0.88	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	53	0.59	260	2.9	55	0.61	210	2.3	38	0.42	ND	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約14Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月8日 7時03分		平成24年2月8日 7時08分		平成24年2月8日 7時12分		平成24年2月8日 7時14分		平成24年2月8日 7時17分		平成24年2月8日 7時19分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	32	0.53	39	0.65	36	0.60	29	0.48	98	1.6	60
Cs-137 (約30年)	27	0.30	53	0.59	39	0.43	56	0.62	33	0.37	140	1.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約21Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月8日 7時23分		平成24年2月8日 7時25分		平成24年2月8日 7時23分		平成24年2月8日 7時25分		平成24年2月8日 7時28分		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	37	0.62	130	2.2	38	0.63	72	1.2	49	0.82	-	-	60
Cs-137 (約30年)	49	0.54	190	2.1	44	0.49	87	0.97	59	0.66	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月9日 7時03分		平成24年2月9日 7時08分		平成24年2月9日 7時11分		平成24年2月9日 7時13分		平成24年2月9日 7時16分		平成24年2月9日 7時18分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	40	0.67	29	0.48	26	0.43	31	0.52	100	1.7	60
Cs-137 (約30年)	33	0.37	41	0.46	69	0.77	35	0.39	58	0.64	150	1.7	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約23Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月9日 7時22分		平成24年2月9日 7時24分		平成24年2月9日 7時22分		平成24年2月9日 7時24分		平成24年2月9日 7時27分		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	88	1.5	180	3.0	56	0.93	76	1.3	55	0.92	-	-	60
Cs-137 (約30年)	100	1.1	200	2.2	81	0.90	91	1.0	50	0.56	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月10日 6時58分		平成24年2月10日 7時02分		平成24年2月10日 7時06分		平成24年2月10日 7時08分		平成24年2月10日 7時11分		平成24年2月10日 7時14分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	26	0.43	33	0.55	26	0.43	34	0.57	33	0.55	57	0.95	60
Cs-137 (約30年)	35	0.39	45	0.50	40	0.44	31	0.34	31	0.34	68	0.76	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約11Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年2月10日 7時16分		平成24年2月10日 7時18分		平成24年2月10日 7時20分		平成24年2月10日 7時22分		平成24年2月10日 7時24分		対象外	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	75	1.3	270	4.5	82	1.4	73	1.2	30	0.50	-	-	60
Cs-137 (約30年)	76	0.84	370	4.1	87	0.97	120	1.3	66	0.73	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月11日 7時01分		平成24年2月11日 7時06分		平成24年2月11日 7時11分		平成24年2月11日 7時13分		平成24年2月11日 7時16分		平成24年2月11日 7時19分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	34	0.57	23	0.38	ND	-	ND	-	64	1.1	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	35	0.39	35	0.39	47	0.52	42	0.47	85	0.94	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月11日 7時22分		平成24年2月11日 7時26分		平成24年2月11日 7時22分		平成24年2月11日 7時26分		平成24年2月11日 7時29分		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	27	0.45	260	4.3	62	1.0	61	1.0	65	1.1	-	-	60
Cs-137 (約30年)	58	0.64	340	3.8	82	0.91	88	0.98	75	0.83	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約17Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月12日 6時48分		平成24年2月12日 6時53分		平成24年2月12日 6時56分		平成24年2月12日 6時58分		平成24年2月12日 7時00分		平成24年2月12日 7時02分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	24	0.40	33	0.55	28	0.47	43	0.72	48	0.80	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	44	0.49	40	0.44	59	0.66	45	0.50	70	0.78	170	1.9	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約11Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年2月12日 7時07分		平成24年2月12日 7時10分		平成24年2月12日 7時07分		平成24年2月12日 7時10分		平成24年2月12日 7時13分		対象外	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	41	0.68	100	1.7	88	1.5	64	1.1	110	1.8	-	-	60
Cs-137 (約30年)	56	0.62	130	1.4	110	1.2	110	1.2	140	1.6	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約14Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月13日 7時03分		平成24年2月13日 7時15分		平成24年2月13日 7時18分		平成24年2月13日 7時22分		平成24年2月13日 7時24分		平成24年2月13日 7時27分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	36	0.60	37	0.62	46	0.77	97	1.6	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	46	0.51	48	0.53	53	0.59	57	0.63	150	1.7	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月13日 7時29分		平成24年2月13日 7時31分		平成24年2月13日 7時35分		平成24年2月13日 7時37分		平成24年2月13日 7時42分		対象外		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	59	0.98	180	3.0	66	1.1	90	1.5	46	0.77	-	-	60
Cs-137 (約30年)	87	0.97	260	2.9	79	0.88	110	1.2	65	0.72	-	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約14Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月14日 7時10分		平成24年2月14日 7時15分		平成24年2月14日 7時18分		平成24年2月14日 7時21分		平成24年2月14日 7時23分		平成24年2月14日 7時27分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	26	0.43	26	0.43	27	0.45	ND	-	88	1.5	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	31	0.34	49	0.54	33	0.37	66	0.73	140	1.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約23Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 港湾内 海水核種分析結果<2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水		福島第一 6号機 取水口前海水		②炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月14日 7時29分		平成24年2月14日 7時32分		平成24年2月14日 7時34分		平成24年2月14日 7時37分		平成24年2月14日 7時40分		平成24年2月14日 8時55分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	46	0.77	150	2.5	60	1.0	70	1.2	67	1.1	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	66	0.73	200	2.2	81	0.90	110	1.2	94	1.0	ND	-	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約13Bq/L、Cs-134が約20Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月1日 9時10分	平成24年2月1日 9時15分	平成24年2月1日 9時20分	平成24年2月1日 9時46分	平成24年2月1日 10時48分	平成24年2月1日 9時05分	平成24年2月1日 8時50分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 8E-01	1. 0E+00	3. 2E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4. 3E-01	1. 4E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇. 〇E-〇とは、〇. 〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月3日 9時30分	平成24年2月3日 9時35分	平成24年2月3日 9時50分	平成24年2月3日 9時49分	平成24年2月3日 10時44分	平成24年2月3日 9時20分	平成24年2月3日 9時00分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.7E-01	1.0E+00	7.5E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4.0E-01	1.5E+00	9.9E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月6日 10時10分	平成24年2月6日 10時25分	平成24年2月6日 11時10分	平成24年2月6日 9時44分	平成24年2月6日 10時40分	平成24年2月6日 9時45分	平成24年2月6日 8時45分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.7E-01	1.1E+00	9.9E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4.0E-01	1.6E+00	1.4E-01	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月8日 9時25分	平成24年2月8日 9時30分	平成24年2月8日 9時40分	平成24年2月8日 9時55分	平成24年2月8日 10時46分	平成24年2月8日 9時15分	平成24年2月8日 9時00分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2. 6E-01	5. 9E-01	5. 5E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	3. 8E-01	8. 5E-01	7. 2E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇. 〇E-〇とは、〇. 〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月10日 9時25分	平成24年2月10日 採取中止	平成24年2月10日 9時45分	平成24年2月10日 9時34分	平成24年2月10日 10時34分	平成24年2月10日 9時15分	平成24年2月10日 9時00分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.8E-01	-	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4.1E-01	-	4.1E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年2月13日 10時55分	平成24年2月13日 11時00分	平成24年2月13日 11時10分	平成24年2月13日 9時33分	平成24年2月13日 10時25分	平成24年2月13日 10時45分	平成24年2月13日 10時20分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.4E-01	5.0E-01	2.9E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	4.0E-01	6.9E-01	ND	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ru-106 (約370日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年1月31日 9時39分	平成24年1月31日 9時43分	平成24年1月31日 9時46分	平成24年1月31日 9時57分	対象外	平成24年1月31日 9時54分	平成24年1月31日 10時01分	平成24年1月31日 9時50分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	6.9E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.2E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月1日 9時46分	平成24年2月1日 9時52分	平成24年2月1日 9時57分	平成24年2月1日 10時13分	対象外	平成24年2月1日 10時10分	平成24年2月1日 10時18分	平成24年2月1日 10時04分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.7E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	2.3E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時	平成24年2月2日 9時38分	平成24年2月2日 9時45分	平成24年2月2日 9時50分	平成24年2月2日 10時07分	対象外	平成24年2月2日 10時00分	平成24年2月2日 10時13分	平成24年2月2日 9時55分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	6.6E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	8.8E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時	平成24年2月3日 9時49分	平成24年2月3日 9時54分	平成24年2月3日 9時58分	平成24年2月3日 10時10分	対象外	平成24年2月3日 10時07分	平成24年2月3日 10時15分	平成24年2月3日 10時03分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.0E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.4E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時	平成24年2月4日 9時15分	平成24年2月4日 9時20分	平成24年2月4日 9時24分	平成24年2月4日 9時36分	対象外	平成24年2月4日 9時33分	平成24年2月4日 9時41分	平成24年2月4日 9時28分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.2E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.7E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月5日 9時22分	平成24年2月5日 9時28分	平成24年2月5日 9時32分	平成24年2月5日 9時46分	対象外	平成24年2月5日 9時42分	平成24年2月5日 9時51分	平成24年2月5日 9時37分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	9.1E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.6E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月6日 9時44分	平成24年2月6日 9時49分	平成24年2月6日 9時52分	平成24年2月6日 10時10分	平成24年2月6日 10時02分	平成24年2月6日 10時07分	平成24年2月6日 10時14分	平成24年2月6日 9時57分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	ND	1.2E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	1.4E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月7日 9時29分	平成24年2月7日 9時34分	平成24年2月7日 9時38分	平成24年2月7日 9時50分	対象外	平成24年2月7日 9時47分	平成24年2月7日 9時54分	平成24年2月7日 9時43分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	4.3E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	7.0E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月8日 9時55分	平成24年2月8日 9時59分	平成24年2月8日 10時02分	平成24年2月8日 10時14分	対象外	平成24年2月8日 10時11分	平成24年2月8日 10時18分	平成24年2月8日 10時07分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	6.4E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	6.9E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月9日 9時46分	平成24年2月9日 9時51分	平成24年2月9日 9時59分	平成24年2月9日 10時12分	対象外	平成24年2月9日 10時08分	平成24年2月9日 10時16分	平成24年2月9日 10時04分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.5E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.9E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月10日 9時34分	平成24年2月10日 9時38分	平成24年2月10日 9時41分	平成24年2月10日 9時53分	対象外	平成24年2月10日 9時50分	平成24年2月10日 9時58分	平成24年2月10日 9時45分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	5.2E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	7.3E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時	平成24年2月11日 9時37分	平成24年2月11日 9時40分	平成24年2月11日 9時44分	平成24年2月11日 9時56分	対象外	平成24年2月11日 9時52分	平成24年2月11日 10時00分	平成24年2月11日 9時48分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.1E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.7E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時	平成24年2月12日 9時23分	平成24年2月12日 9時28分	平成24年2月12日 9時31分	平成24年2月12日 9時44分	対象外	平成24年2月12日 9時41分	平成24年2月12日 9時48分	平成24年2月12日 9時36分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	3.5E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	5.7E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月13日 9時33分	平成24年2月13日 9時37分	平成24年2月13日 9時41分	平成24年2月13日 9時56分	平成24年2月13日 9時49分	平成24年2月13日 9時53分	平成24年2月13日 10時00分	平成24年2月13日 9時45分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	ND	3.2E-02	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	4.5E-02	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成24年2月14日 9時22分	平成24年2月14日 9時26分	平成24年2月14日 9時29分	平成24年2月14日 9時39分	対象外	平成24年2月14日 9時36分	平成24年2月14日 9時42分	平成24年2月14日 9時33分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.1E-01	2.2E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.6E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

※ ○.○E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-2Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-2Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 1/2＞

採取場所	高戸小浜海岸沖合3km 上層		高戸小浜海岸沖合3km 下層		久慈浜海岸沖合3km 上層		久慈浜海岸沖合3km 下層		大洗海岸沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月26日 7時30分		平成24年1月26日 7時29分		平成24年1月27日 8時55分		平成24年1月27日 8時53分		平成24年1月27日 8時09分		平成24年1月27日 8時07分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.89Bq/L、Cs-134が約1.4Bq/L、Cs-137が約1.4Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 2/2>

採取場所	平井海岸沖合3km 上層		平井海岸沖合3km 下層		波崎海岸沖合3km 上層		波崎海岸沖合3km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年1月26日 13時21分		平成24年1月26日 13時19分		平成24年1月25日 13時42分		平成24年1月25日 13時40分						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
I-131が約1.1Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.4Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 1/2＞

採取場所	高戸小浜海岸沖合3km 上層		高戸小浜海岸沖合3km 下層		久慈浜海岸沖合3km 上層		久慈浜海岸沖合3km 下層		大洗海岸沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 7時34分		平成24年1月31日 7時33分		平成24年2月1日 10時28分		平成24年2月1日 10時27分		平成24年2月1日 11時26分		平成24年2月1日 11時23分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.2Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.2Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 2/2＞

採取場所	平井海岸沖合3km 上層		平井海岸沖合3km 下層		波崎海岸沖合3km 上層		波崎海岸沖合3km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月2日 採取中止		平成24年2月2日 採取中止		平成24年2月2日 採取中止		平成24年2月2日 採取中止						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 1/2＞

採取場所	高戸小浜海岸沖合3km 上層		高戸小浜海岸沖合3km 下層		久慈浜海岸沖合3km 上層		久慈浜海岸沖合3km 下層		大洗海岸沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年2月8日 7時43分		平成24年2月8日 7時41分		平成24年2月8日 8時29分		平成24年2月8日 8時26分		平成24年2月8日 13時11分		平成24年2月8日 13時09分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.4Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 2/2＞

採取場所	平井海岸沖合3km 上層		平井海岸沖合3km 下層		波崎海岸沖合3km 上層		波崎海岸沖合3km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年2月6日 14時26分		平成24年2月6日 14時24分		平成24年2月6日 14時38分		平成24年2月6日 14時36分						
検出核種 (半減期)													
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.3Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.4Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜宮城県沖合 1/3＞

採取場所	石巻湾 上層		石巻湾 中層		石巻湾 下層		金華山東沖合 上層		金華山東沖合 中層		金華山東沖合 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 12時17分		平成24年1月31日 12時25分		平成24年1月31日 12時21分		平成24年1月31日 9時50分		平成24年1月31日 9時56分		平成24年1月31日 10時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.99Bq/L、Cs-134が約1.0Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜宮城県沖合 2/3＞

採取場所	金華山南沖合 上層		金華山南沖合 中層		金華山南沖合 下層		七ヶ浜沖合 上層		七ヶ浜沖合 中層		七ヶ浜沖合 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 10時30分		平成24年1月31日 10時59分		平成24年1月31日 10時55分		平成24年1月31日 9時17分		平成24年1月31日 9時14分		平成24年1月31日 9時10分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.93Bq/L、Cs-134が約1.2Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜宮城県沖合 3/3＞

採取場所	仙台湾中央 上層		仙台湾中央 中層		仙台湾中央 下層		阿武隈川沖合 上層		阿武隈川沖合 中層		阿武隈川沖合 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年1月31日 8時37分		平成24年1月31日 8時32分		平成24年1月31日 8時22分		平成24年1月31日 7時33分		平成24年1月31日 7時30分		平成24年1月31日 7時25分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)											
I-131 (約8日)	ND	-	40										
Cs-134 (約2年)	ND	-	60										
Cs-137 (約30年)	ND	-	90										
Mo-99 (約66時間)	ND	-	1,000										
Tc-99m (約6時間)	ND	-	40,000										
Te-129m (約34日)	ND	-	300										
Te-129 (約70分)	ND	-	10,000										
Te-132 (約78時間)	ND	-	200										
I-132 (約2時間)	ND	-	3,000										
Cs-136 (約13日)	ND	-	300										
Ba-140 (約13日)	ND	-	300										
La-140 (約40時間)	ND	-	400										

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.1Bq/L、Cs-137が約1.2Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	小高区沖合 8km	岩沢海岸沖合 8km			
試料採取日 時刻	平成24年2月4日 採取中止	平成24年2月4日 8時40分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	-	ND			
Cs-134 (約2年)	-	1,100			
Cs-137 (約30年)	-	1,400			
Mn-54 (約310日)	-	ND			
Co-60 (約5年)	-	ND			
Tc-99m (約6時間)	-	ND			
Ag-110m (約250日)	-	ND			
Sb-125 (約3年)	-	ND			
Te-129 (約70分)	-	ND			
Te-129m (約34日)	-	ND			
Cs-136 (約13日)	-	ND			
Ba-140 (約13日)	-	ND			
La-140 (約40時間)	-	ND			

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約12Bq/kg・湿土。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	原町区沖合 3km	小高区沖合 3km	岩沢海岸沖合 3km	小高区沖合 8km	
試料採取日 時刻	平成24年2月6日 10時15分	平成24年2月6日 9時30分	平成24年2月6日 8時00分	平成24年2月6日 9時05分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	
Cs-134 (約2年)	180	48	150	61	
Cs-137 (約30年)	250	70	200	81	
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND	ND	
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	ND	
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約6Bq/kg・湿土。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	請戸川沖合 15km	福島第一敷地沖合 15km	福島第二敷地沖合 15km		
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 採取中止	平成24年2月7日 採取中止	平成24年2月7日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	-	-	-		
Cs-134 (約2年)	-	-	-		
Cs-137 (約30年)	-	-	-		
Mn-54 (約310日)	-	-	-		
Co-60 (約5年)	-	-	-		
Tc-99m (約6時間)	-	-	-		
Ag-110m (約250日)	-	-	-		
Sb-125 (約3年)	-	-	-		
Te-129 (約70分)	-	-	-		
Te-129m (約34日)	-	-	-		
Cs-136 (約13日)	-	-	-		
Ba-140 (約13日)	-	-	-		
La-140 (約40時間)	-	-	-		

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	小名浜港沖合 3km	江名沖合 3km			
試料採取日 時刻	平成24年2月8日 7時30分	平成24年2月8日 9時00分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND			
Cs-134 (約2年)	150	140			
Cs-137 (約30年)	200	190			
Mn-54 (約310日)	ND	ND			
Co-60 (約5年)	ND	ND			
Tc-99m (約6時間)	ND	ND			
Ag-110m (約250日)	ND	ND			
Sb-125 (約3年)	13	ND			
Te-129 (約70分)	ND	ND			
Te-129m (約34日)	ND	ND			
Cs-136 (約13日)	ND	ND			
Ba-140 (約13日)	ND	ND			
La-140 (約40時間)	ND	ND			

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約5Bq/kg・湿土。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	沼の内沖合 5km				
試料採取日 時刻	平成24年2月9日 12時00分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND				
Cs-134 (約2年)	94				
Cs-137 (約30年)	130				
Mn-54 (約310日)	ND				
Co-60 (約5年)	ND				
Tc-99m (約6時間)	ND				
Ag-110m (約250日)	ND				
Sb-125 (約3年)	ND				
Te-129 (約70分)	ND				
Te-129m (約34日)	ND				
Cs-136 (約13日)	ND				
Ba-140 (約13日)	ND				
La-140 (約40時間)	ND				

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約4Bq/kg・湿土。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約 30m地点)	福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口付近)	福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)	福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から 南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)	いわき市北部沖合 3km
試料採取日 時刻	平成24年2月13日 9時10分	平成24年2月13日 8時45分	平成24年2月13日 14時30分	平成24年2月13日 8時05分	平成24年2月13日 6時35分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	590	830	230	160	99
Cs-137 (約30年)	760	1,100	280	200	130
Mn-54 (約310日)	ND	3.6	ND	ND	ND
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約8Bq/kg・湿土。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果<2/2>

採取場所	夏井川沖合 3km	沼の内沖合 3km	豊間沖合 3km		
試料採取日 時刻	平成24年2月13日 7時02分	平成24年2月13日 7時25分	平成24年2月13日 7時43分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	68	96	190		
Cs-137 (約30年)	95	130	250		
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND		
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND		
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND		
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND		
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND		
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND		

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。  
 I-131が約5Bq/kg・湿土。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/5>

採取場所	プロセス主建屋開口部 (東側開口部) (開口部閉鎖中)		焼却工作建屋開口部 (南東側開口部)		サイトバンカ建屋開口部 (サイトバンカ建屋大物搬入口)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年1月25日 8時53分～9時53分	平成24年1月25日 8時53分～9時53分	平成24年1月25日 10時08分～11時08分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	6.0E-05	0.03	1.7E-05	0.01	6.6E-05	0.03	2E-03
Cs-137 (約30年)	8.9E-05	0.03	2.3E-05	0.01	9.1E-05	0.03	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O × 10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約9E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/5>

採取場所	雑固体廃棄物 減容処理建屋開口部 (北東側開口部) (開口部閉鎖中)		プロセス主建屋開口部 (除染装置室内) (開口部閉鎖中)		造粒固化体貯蔵排気設備 (排気出口側)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成24年1月25日 10時14分～11時14分	平成24年1月25日 9時52分～10時52分	平成24年1月25日 10時57分～11時07分	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.0E-04	0.05	2.3E-04	0.12	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.4E-04	0.05	2.9E-04	0.10	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O × 10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約9E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約6E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/5>

採取場所	1号機廃棄物処理建屋 (西側開口部)		2号機廃棄物処理建屋 (西側開口部) (開口部閉鎖中)		4号機廃棄物処理建屋 (北西側開口部) (開口部閉鎖中)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年1月26日 8時45分～9時45分		平成24年1月26日 8時48分～9時48分		平成24年1月26日 13時29分～14時29分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	4.5E-05	0.02	1.1E-05	0.01	1.4E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.5E-05	0.02	1.5E-05	0.01	1.7E-05	0.01	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空气中放射性物質の核種分析結果<4/5>

採取場所	4号機原子炉建屋開口部 (原子炉建屋大物搬入口)		1号機タービン建屋開口部 (タービン建屋大物搬入口)		2号機タービン建屋開口部 (タービン建屋大物搬入口)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年1月26日 13時23分～14時23分		平成24年1月27日 8時32分～9時32分		平成24年1月27日 8時32分～9時32分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.5E-05	0.01	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	2.1E-05	0.01	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O × 10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約9E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 建屋開口部における空气中放射性物質の核種分析結果<5/5>

採取場所	3号機タービン建屋開口部 (タービン建屋大物搬入口)		4号機タービン建屋開口部 (タービン建屋大物搬入口)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年1月27日 13時45分～14時45分		平成24年1月27日 13時45分～14時45分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	2.1E-05	0.01	1.4E-05	0.01			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.9E-05	0.01	1.8E-05	0.01			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. OE-Oとは、O. O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/4>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上北東側(下方向))		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上北東側(横方向))		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上北東側(下方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 12時25分～12時55分		平成24年2月3日 12時25分～12時55分		平成24年2月3日 13時15分～13時45分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	7.9E-04	0.40	1.0E-03	0.50	9.1E-05	0.05	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.1E-03	0.37	1.4E-03	0.47	1.2E-04	0.04	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/4>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上北東側(横方向))		3号機原子炉建屋上部⑤ (機器ハッチ開口部3階付近)		3号機原子炉建屋上部⑥ (機器ハッチ開口部3階付近)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 13時15分～13時45分		平成24年2月3日 9時30分～10時00分		平成24年2月3日 11時30分～12時00分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.0E-04	0.15	1.7E-05	0.01	1.1E-04	0.06	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.1E-04	0.14	ND	-	1.2E-04	0.04	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.0E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/4>

採取場所	3号機原子炉建屋上部⑦ (機器ハッチ開口部上部)		3号機原子炉建屋上部⑧ (機器ハッチ開口部2階付近)		3号機原子炉建屋上部⑨ (機器ハッチ開口部1階付近)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年2月3日 9時30分～10時00分		平成24年2月3日 9時30分～10時00分		平成24年2月3日 9時30分～10時00分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	1.6E-05	0.01	1.6E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	2.6E-05	0.01	2.1E-05	0.01	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約9E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約6E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<4/4>

採取場所	3号機原子炉建屋上部⑩ (機器ハッチ開口部北側 (下方向))		3号機原子炉建屋上部⑪ (機器ハッチ開口部北側 (横方向))		3号機原子炉建屋上部⑫ (原子炉建屋前(南西側))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	
	平成24年2月3日 10時40分~11時10分			平成24年2月3日 10時40分~11時10分			平成24年2月3日 9時30分~10時00分
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	3.2E-05	0.02	4.5E-05	0.02	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	7.9E-05	0.03	6.1E-05	0.02	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.OE-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約3E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ブローアウトパネル中央西 向)		2号機原子炉建屋上部② (ブローアウトパネル中央北 向)		2号機原子炉建屋上部③ (ブローアウトパネル中央西 向)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年2月6日 8時44分～10時44分		平成24年2月6日 8時44分～10時44分		平成24年2月6日 11時03分～13時03分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	6.7E-06	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.OE-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約8E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	2号機原子炉建屋上部④ (ブローアウトパネル中央北向)						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月6日 11時03分~13時03分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	8.2E-06	0.00					2E-03
Cs-137 (約30年)	1.0E-05	0.00					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-					6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.0E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約8E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (カバー排気系フィルター入口)		1号機原子炉建屋上部② (カバー排気系フィルター出口)		1号機原子炉建屋上部③ (カバー北西コーナー)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 6時31分～7時31分		平成24年2月7日 8時12分～9時12分		平成24年2月7日 4時29分～5時29分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	6.7E-06	0.0	ND	-	4.0E-06	0.0	2E-03
Cs-137 (約30年)	9.6E-06	0.0	ND	-	6.1E-06	0.0	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (カバー北東コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑤ (カバー南西コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑥ (原子炉建屋オペフロ面開口部)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 3時27分～4時27分		平成24年2月7日 5時30分～6時30分		平成24年2月7日 8時34分～9時34分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.0E-06	0.0	2.7E-06	0.0	3.4E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	5.9E-06	0.0	6.1E-06	0.0	4.6E-06	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑦ (使用済み燃料プール天井部)						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成24年2月7日 7時33分~8時33分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	4.8E-06	0.00					2E-03
Cs-137 (約30年)	8.8E-06	0.00					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O.OE-Oとは、O.O×10<sup>-O</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約7E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ブローアウトパネル中央西 向)		2号機原子炉建屋上部② (ブローアウトパネル中央北 向)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)			
試料採取日 時刻	平成24年2月13日 11時45分～13時45分		平成24年2月13日 採取中止				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	6.0E-06	0.00	-	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	-	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	-	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	-	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	-	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	-	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	-	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	-	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	-	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	-	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.0E-○とは、○.○×10<sup>-○</sup>と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約8E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一原子力発電所敷地内外における降下物中の放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 環境管理棟	福島第二 事務本館				
試料採取日時	平成24年1月5日 11時20分～ 平成24年2月1日 10時20分	平成24年1月5日 10時30分～ 平成24年2月1日 10時30分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/m <sup>2</sup> )					
I-131 (約8日)	ND	ND				
Cs-134 (約2年)	5,200	190				
Cs-137 (約30年)	7,000	260				
Co-60 (約5年)	ND	ND				
Nb-95 (約35日)	ND	ND				
Tc-99m (約6時間)	ND	ND				
Ag-110m (約250日)	ND	ND				
Te-129 (約70分)	ND	ND				
Te-129m (約34日)	ND	ND				
I-132 (約2時間)	ND	ND				
Te-132 (約78時間)	ND	ND				
I-133 (約21時間)	ND	ND				
Cs-136 (約13日)	ND	ND				
Ba-140 (約13日)	ND	ND				
La-140 (約40時間)	ND	ND				

※ Bq/m<sup>2</sup>=MBq/km<sup>2</sup>

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約140Bq/m<sup>2</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。